有毒ガスか 女子中生死亡

八甲田で山菜採り

20日午前6時45分ごろ、青森市の酸ケ湯温泉近くの山中で、山菜採りに来ていた女性2人が倒れていると消防に通報があった。青森署は同日午前9時57分、10歳代の女性の死亡を確認した。家族によると、亡くなったのは同市の東中2年、伊藤実姫さん（13）。もう1人の女性は母親の真弓さん（45）。同署は火山性の有毒ガスが発生した可能性があるとみて、詳しい状況を調べている。

同署によると、現場は八甲田の地獄沼から30分ほど入った山中。田代、城ケ倉、谷地温泉、睡蓮沼の計4カ所で道路を全面通行止めにした。

家族の話では同日早朝、家族と親せきの7人でタケノコ採りに来ていたという。

ガスが原因と見られる事故では1997年7月、青森市田代平牧場近くの通称・ガス穴で、訓練中の陸自隊員3人が倒れ、死亡している。

詳細は朝刊で

消防関係者の手で搬送される遭難者
（20日午前９時53分、酸ケ湯温泉付近）

東奥日報

〒030-0180
青森市第二問屋町３丁目１番89号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2010

インターネット号外

ご購読のお問い合わせは
東奥日報社読者局
0120-46-5939（ヨム コウドクサンキュー）
24時間受付

(C)2010 THE TO-O NIPPO　http://www.toonippo.co.jp/